



光 和

冬休み号

練馬区立光和小学校

令和5年12月25日

光和小
携帯サイト



一年を振り返り

校長 矢島 直行

今年は、皆さんにとってどのような年だったでしょうか。この一年を振り返ってみますと、様々な出来事がありました。

先日、移籍で大きな話題となりました大谷 翔平選手が、二刀流（投手と打者）でホームラン王やMVPなど、多くの賞を獲得し大活躍でした。3月のWBC（ワールド・ベースボール・クラシック）では、日本チームが一丸となって見事に優勝することができ、選手の活躍に日本中が盛り上がりました。決勝戦を前に大谷 翔平選手がチームメートに語った言葉を今でも覚えています。「今日一日だけは、憧れるのはやめましょう」出場チーム中唯一、全選手がメジャーリーガー、スター選手がずらり揃ったアメリカに対して、「憧れてしまったら超えられない」ときっぱり言い切ったのです。相手（人）との比較ではなく、自分自身が目標に向かって挑戦することが大切であると言っているように思います。目標に向かって頑張れば、「夢」はかなうことを教わりました。

令和5年、学校でもいろいろな教育活動、行事がありました。遠足、移動教室、社会科見学、まち探検、農業体験など、学校の外に出かけることもありました。教室では勉強できないことを実際に体験したり見学や質問したりして、多くのことを学びました。

これまでコロナ禍で様々な教育活動が制約されていましたが、4年ぶりの活動ができるようになりました。学年合同での水泳、全児童がお互いに見合うことができた運動会、保護者の方が鑑賞することができた展覧会など、直接かかわることのよさを体感することができました。それぞれの教育活動、行事が円滑に行うことができたのも、多くの方々のご協力があったからです。ありがとうございました。

本日子供たちに渡しました通知表には、お子さんの9月からの成長したところや気を付けていきたいことが書かれています。頑張ったことについては誉めてあげ、課題については今後どのように取り組んでいくかについて話し合ってくださいと、子供たちにとって励みとなります。子供たちが2学期だけではなく今年の自分を振り返り、新年に向けて気持ちを新たに目標をもって取り組んでいけるようにしたいです。

明日から14日間の冬休みとなります。年末・年始は、子供たちが家庭や地域において日本の伝統や文化を理解するよい機会です。また、この時期は人と接することが多くなります。ご家族で一緒に、日本の伝統文化、人とのつながり、挨拶の大切さについて話し合うよい機会でもあります。この冬休みが、皆様にとって充実したものになることを願っています。

本年の本校の教育活動に対するご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。どうぞ健康に十分留意され、よいお年をお迎えください。